

産科・婦人科

診療科名	産科・婦人科（文責 清水 基弘）
科長名	清水 基弘
診療科概要	当センター産科・婦人科は地区の中核病院であり、産科・婦人科の数多くの症例が集まります。年間分娩数：約400件、婦人科手術数：約300件を通じて、女性であり、母性である産科・婦人科の患者のライフ・サイクルに則した診療を理解し、また、産科・婦人科独自の医学的倫理を身に付けて頂きます。
取得可能認定医専門医	日本産科婦人科学会認定医・日本婦人科腫瘍学会専門医
指定研修施設の名称	日本産科婦人科学会認定研修施設 日本婦人科腫瘍学会専門医修練施設 日本周産期・新生児学会周産期専門医基幹研修施設（母体・胎児）
研修年限	3年
研修目標	<p><産科></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 生殖生理学の基本を理解する。 2) 産科検査の意義と適応を理解する。 3) 妊娠を診断し得る。 4) 正常な妊娠・分娩・産褥を管理する。 5) 異常な妊娠・分娩・産褥を管理する。 6) 産科救急疾患の診断とプライマリ・ケアを理解する。 7) 新生児の生理を理解する。 8) 母体保護法と生殖医学に関する日本産科婦人科学会の見解を理解する。 <p><婦人科></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 婦人の解剖と生理学を理解する。 2) 婦人科検査の意義と適応を理解する。 3) 婦人科良性疾患の診断と治療を理解する。 4) 婦人科悪性疾患の診断と治療を理解する。 5) 婦人科救急疾患の診断とプライマリ・ケアを理解する。 6) 内分泌疾患と不妊症について理解する。 <p>研修目標達成のために、当科では周産期（新生児・産科麻酔を含む）、内分泌、婦人科腫瘍に分けて研修要領を用意し、知識または手技を収得する毎に指導医がチェックするシステム（ワークシート形式）を取っております。研修3年間間にチェック項目を埋めて行くことで、研修の進み具合、足りない項目などを確認することが出来ます。</p>
スタッフ紹介	清水 基弘 小野寺 高幹 寺田 秀昭 由島 道郎

週間スケジュール	
月曜日	午前 病棟勤務 午後 手術、症例検討会
火曜日	午前 病棟勤務 午後 手術、コルポスコピー、子宮鏡等
水曜日	午前 病棟勤務 午後 手術
木曜日	午前 病棟勤務、手術 午後 手術
金曜日	午前 病棟勤務 午後 手術
土曜日	午前 病棟勤務、手術

※但し、月～土曜の間に産科外来1コマ、婦人科外来1コマの外来勤務がある。